

『起きて半畠』 おきてはんじょう

「起きて半畠 寝て一畠 天下取つても二合半」

広大な屋敷に住んでも 立っているには畠半分の面積
また 寝るのにも畠一枚分で十分
そして 天下を取つても 人間は一日に二合半の米があれば
これまた十分 必要以上に望んでも さほど身につかないぞ
という 人間の際限のない物欲を戒める言葉です

天理教では

「あるが上にも欲しがる心」

「何が何でも取れるだけ取りたいという心」

これら「ほしい」「よく」の心を抱くな ではなく

それは心に付いた埃なので 扱えばよいのだと教えられます



2014.8

『起きて半畠』 おきてはんじょう

「起きて半畠 寝て一畠 天下取つても二合半」

広大な屋敷に住んでも 立っているには畠半分の面積
また 寝るのにも畠一枚分で十分
そして 天下を取つても 人間は一日に二合半の米があれば
これまた十分 必要以上に望んでも さほど身につかないぞ
という 人間の際限のない物欲を戒める言葉です

天理教では

「あるが上にも欲しがる心」

「何が何でも取れるだけ取りたいという心」

これら「ほしい」「よく」の心を抱くな ではなく

それは心に付いた埃なので 扱えばよいのだと教えられます



2014.8

★お悩みごとなど、何でもお気軽にご相談下さい…